

【 生産指数 3 ヶ月連続で低下 】

1 概 要

平成 19 年 2 月の埼玉県鉱工業指数 (X-12-ARIMA よる季節調整済、平成 12 年平均 = 100) は、前月と比べ、生産・出荷・在庫はともに低下、一方で在庫率は上昇した。

また、前年同月比についても生産・出荷・在庫が低下したが、在庫率は上昇した。

	埼 玉 県			全 国		
	指 数	前 月 比 (%)	前年同月 比 (%)	指 数	前 月 比 (%)	前年同月 比 (%)
生 産	89.5	5.2	3.9	107.9	0.7	3.1
出 荷	93.6	6.2	3.5	111.4	0.0	3.1
在 庫	106.4	1.7	10.1	96.6	0.6	1.8
在庫率	173.3	12.5	6.0	99.6	1.0	0.9

注) 前年同月比は原指数による。

2 業種別動向 (19 業種)

生 産・・・食料品工業、金属製品工業など 7 業種が上昇し、一般機械工業、化学工業など 12 業種が低下した。

出 荷・・・金属製品工業、食料品工業など 7 業種が上昇し、一般機械工業、輸送機械工業など 12 業種が低下した。

在 庫・・・プラスチック工業、ゴム製品工業など 11 業種が上昇し、金属製品工業、輸送機械工業など 8 業種が低下した。

3 財別動向

* 生 産・・・最終需要財： 7.3% 減

投資財： 11.2% 減 (資本財 15.6% 減 建設財 2.5% 増)

消費財： 5.5% 減 (耐久消費財 0.0% 非耐久消費財 9.2% 減)

生 産 財： 0.3% 減 (鉱工業用 0.3% 減 その他用 2.3% 減)

* 出 荷・・・最終需要財： 9.3% 減

投資財： 12.0% 減 (資本財 15.5% 減 建設財 1.4% 増)

消費財： 6.0% 減 (耐久消費財 4.7% 減 非耐久消費財 9.6% 減)

生 産 財： 0.6% 増 (鉱工業用 0.8% 増 その他用 17.1% 減)

* 在 庫・・・最終需要財： 1.8% 減

投資財： 2.5% 減 (資本財 5.5% 減 建設財 2.6% 増)

消費財： 3.4% 減 (耐久消費財 3.5% 減 非耐久消費財 0.8% 増)

生 産 財： 2.3% 減 (鉱工業用 2.7% 減 その他用 12.2% 増)

4 上昇・低下に寄与した業種及び品目

(1) 生 産：7 業種が上昇、12 業種が低下

上昇した主な業種	食料品工業 2.8% (0.2%)	ビスケット、清酒
	金属製品工業 4.2% (0.2%)	一般缶、食缶
低下した主な業種	一般機械工業 21.1%(2.6%)	半導体、フラットパネル・ディスプレイ
	化学工業 10.5%(2.5%)	医薬品
上昇した主な品目	携帯電話、乗用車、化粧品、プラスチック製容器	
低下した主な品目	医薬品、半導体製造装置、フラットパネル・ディスプレイ製造装置	

(2) 出 荷：7 業種が上昇、12 業種が低下

上昇した主な業種	金属製品工業 5.2% (0.1%)	食缶
	食料品工業 2.2% (0.1%)	ビスケット、清酒
低下した主な業種	一般機械工業 20.6%(2.3%)	半導体、フラットパネル・ディスプレイ
	輸送機械工業 6.7%(2.0%)	普通トラック、乗用車
上昇した主な品目	携帯電話、液晶テレビ、基地局通信装置	
低下した主な品目	医薬品、半導体製造装置、普通トラック、フラットパネル・ディスプレイ製造装置	

(3) 在 庫：11 業種が上昇、8 業種が低下

上昇した主な業種	プラスチック工業 4.9% (0.4%)	プラスチック製容器
	ゴム製品工業 6.7% (0.2%)	医療・衛生用ゴム製品
低下した主な業種	金属製品工業 13.7%(0.7%)	食缶
	輸送機械工業 6.3%(0.6%)	乗用車、大型バス
上昇した主な品目	はん用内燃機関、プラスチック製容器、ヘッドホンステレオ、医療・衛生用ゴム製品	
低下した主な品目	食缶、乗用車、大型バス、電子レンジ	

注 1) 上昇・低下した業種には、産業総合、鉱工業総合、製造工業総合、その他工業総合公益事業を数えていない。

2) 数字は対前月、()内は寄与度。

- 埼玉県鉱工業総合指数の推移 -

(平成12年平均 = 100 季調済)

